

平成28年6月第2回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
1 井上 倫太郎 (一問一答方式)	海岸地域のスポーツ振興とスポーツツーリズムについて	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツイベント課のねらい ■スポーツツーリズムについて
	放課後児童クラブについて	<ul style="list-style-type: none"> ■夏休みの対応について <p>現状は待機児童は出していないが、一人あたりのスペース基準を大幅に満たしていない状況である。夏休みを迎えると利用者増からさらなる悪化が予測されるがその対応について。又、夏休みの学童時間を使って放課後子どもプランにある学習支援や知覚を鍛える取り組みの実験をする必要があるのではないか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ■今後の方針について
	職員改善提案制度について	<ul style="list-style-type: none"> ■事例について ■市民の皆さまへのアピール（報告）の必要性について
2 徳永 克子 (一問一答方式)	市民会館取り壊し及び行橋警察署建設問題	<p>市民会館 ホール・会議室等の利用ストップによる影響 ～ふるの利用計画 市民参加型の文化（施設）の重要性</p> <p>警察署 建設計画、道路問題、かさ上げの影響 駐車場問題 市役所の駐車場の実態と計画 警察署跡地 跡地の利用計画、交通安全協会 市財産のあり方 市役所の機能と市の中心としての役割</p> <p>行政の進め方</p>
	反ヘイトスピーチ法に関連して	<p>法律に対する市長の所見 行橋市における計画</p>
	防災・減災対策行政	<p>地震災害について 行橋における想定、津波対策計画 全般的な災害対策 行橋の課題 防災士の育成</p>
	住宅リフォーム助成制度	<p>昨年度の実績 災害対策としての活用 制度の復活を</p>

平成28年6月第2回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
3 小坪 慎也 (一問一答方式)	政党機関紙「しんぶん赤旗」の庁舎内での勧誘・配布・集金について	①参議院選挙を直前に控えた状況での取組の必要性について ②地方公務員法36条との整合性について ③他自治体の動き、及び報道。併せて行橋市の状況について ④一般論としての、議員による職員へのパワハラ行為について執行部の見解を問う。 ⑤職員のコンプライアンスへの認識、及び教育について ⑥各部門ごとに、資料としての一定部数の購入を提案
	デゴイチ10号車の今後について	①市民会館がなくなることで、市民は強い寂しさを感じている。 ②せめてデゴイチだけでもという声は根強い。 ③公募を含む、現在の状況、及び今後の動きについて。 ④執行部の方針について
	人口増に寄与する給付型奨学金について	①困窮世帯に対し「学びの機会」を行政で提供すること。 ②市内で不足している有資格者（保育士等）を目指す学生への支援の必要性。 ③市内に就職して頂くため、卒業後に行橋内に居住・就労することを条件に、全額免除などの条件設定を提案。想定予算と税収増の将来見込みについて。 ④目玉政策としての有用性、全国的にも先進的な取組を行う覚悟 ⑤市長の方針について
4 田中 次子 (一括方式)	小中学校プールの問題について	①市民プールの代替策として ②小中学校プール設備の改修について ③夏休み期間の小中学校プール開放について
	小中学校教員の状況について	①正規・非正規教員の現状について ②病休・産休・育休の実態について ③児童・生徒への影響について
	小中学校放課後教室について	①利用状況と問題点について
	小中学校トイレ改修工事について	①進捗状況について ②和式便器設置の必要性について
5 小原 義和 (一問一答方式)	災害対策について	1. 公共施設の耐震状況（庁舎・学校施設・福祉施設・公民館等）について 2. 橋梁、木造建築住宅の耐震について 3. Is値基準から見る避難所の安全性について
	ワクチン接種助成事業について	1. B型肝炎ワクチン定期接種の取り組みについて 2. 救済措置及び周知について 3. 医師会との連携について 4. ワクチン接種拡充について

平成28年6月第2回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
6 面岡 淳輔 (一問一答方式)	災害対策について	①防災組織の強化について ②庁舎および各校区の避難訓練 ③避難所・避難場所トイレについて
	教育行政について	①小中学校等の避難訓練について ②スポーツイベントについて (今年度より新設されたスポーツイベント課の取り組みも含む)
7 瓦川 由美 (一問一答方式)	田中市政の取り組みについて	1. 田中市政のこれまでの取り組みについて、また今後の取り組みについて 2. 現在、進行中の「ゆくはし公募彫刻展 ゆくはしビエンナーレ2017」「行橋市民会館閉館、解体」「旧ミラモール跡地活用事業」について
	男女共同参画への取り組みについて	1. 啓蒙、啓発活動について 2. 市職員の女性管理職登用状況、男性職員の育児参加休暇取得状況と今後の方針について
	防災対策について	1. 各校区諸団体の連携について
8 工藤 政宏 (一問一答方式)	小中学校教員の年度はじめの欠員と対策について (2回目)	近年、京築・行橋において、公立小中学校の教員が年度はじめの時点で定数割れをするという事態が発生している。このことについて、平成27年6月定例会にて市長、教育長に今後の対策等について質したが、1年経った今回、改めて、進捗状況、今後の課題や展望等について質す。
	シティプロモーション(シティセールス)と財源を確保する新たな手法「クラウドファンディング」について (2回目)	これからの時代は、まちづくりを進める上で市内外を問わず、事業・プロジェクトに共感・共鳴する人々と協働していくことが重要である。この考えのもと、平成27年9月定例会では事例を提示しながら、シティプロモーション(シティセールス)と共に資金調達の新たな手法とも言える「自治体クラウドファンディング」について提案した。その際、市長からクラウドファンディングを活用し稲童古墳から出土したカブトの陳列ケースを購入する準備に入ったという非常に前向きな答弁をいただいた。 今回は改めて、その後の進捗状況とクラウドファンディングについての展望を質す。
	未来を見据えた建設的で発展的な議論を構築するための市長・執行部の説明責任等のあり方について	平成27年12月定例会一般質問では、未来を見据えた公共施設のあり方について、特に市民会館の廃止に向けた市長・執行部の進め方について質した。今回は、その際のやり取りや執行部答弁等を踏まえた上で、市長・執行部に求められる市民や議会・議員への説明責任、情報開示のあり方、姿勢について質す。